

週に1回  
たった10分!

# 「朝鑑賞」

に関する  
シンポジウム  
を開催!

ZOOM配信あり

アートで育てる学びの力。  
教育関係者以外の方も  
お聞き逃しなく!



生徒も、先生も、学校も、

美術鑑賞を通じて新しい自分に出会う

「朝鑑賞」の理論と先進的な事例をご紹介します。

## なぜ 朝鑑賞で 学力が上がるの？

— AI時代の学びの基礎を考える

会場 | 鳥取県立博物館 講堂

〒680-0011 鳥取市東町2丁目124

日時 | 令和6年2月11日 [日]

午後1時15分 - 4時00分

- ▶ 午後1時15分 - 1時45分 対話鑑賞体験
  - ▶ 午後2時00分 - 4時00分 シンポジウム
- ※詳細は、裏面をご覧ください

主催 | 鳥取県教育委員会事務局美術館整備局

「朝鑑賞」に興味をお持ちの方、AI時代の学びとアートの関係に興味をお持ちの方、アートを通じた学びやコミュニケーションに興味をお持ちの方、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、大学等学校教育関係者、市町村教育委員会関係者、対話型鑑賞ファシリテーター登録者等にお勧めのシンポジウムです。事前申し込み不要ですので、お気軽にご参加ください。

参加費  
無料

週に1回、朝10分の「朝鑑賞」が生まれて8年。取り組んだ学校では、学力と自己肯定感が目に見えて向上したことが報告され、その取り組みは、全国へと広がりを見せています。

さらにその効果は、教師の指導力向上や保護者との関係性にも表れたといます。体験する多くの人々の変容が期待できるこの取り組みについて、講師とパネラーをお招きしてシンポジウムを開催いたします。

ご来場の皆様からの声もお聞きしながら「朝鑑賞」についての理解を深めるとともに、ご所属での実践へとつなげる機会とします。

## 校内研究会に全国から200人！ 所沢市立三ヶ島中学校の「朝鑑賞」

多くの学校では、朝の「朝ドリル」や「朝読書」の他、学校独自の取り組みなど、朝に短時間の学習活動が行われています。「朝鑑賞」はそこで美術作品の鑑賞を行う取り組みです。埼玉県所沢市立三ヶ島中学校では、2015年に実施された「旅するムサビプロジェクト(※1)」をきっかけに、2016年度から、週に1回、金曜日の朝10分間、全教科の先生が、全クラスで一斉に美術鑑賞を始める「朝鑑賞」をスタートしました。武蔵野美術大学の三澤一実教授のサポートのもと、沼田芳行校長を中心に学校マネジメントの視点で進められたこの取り組みは、翌2017年に、読売教育賞2017「カリキュラム・学校づくり」部門の優秀賞(※2)を受賞しています。

※1：「旅するムサビプロジェクト」は、学生の作品を学生自身が全国各地の小中学校でギャラリートークする「旅するムサビプロジェクト」、黒板に絵を描く「黒板ジャック」、空き教室を利用した「公開制作」や「ワークショップ」などを三澤一実教授の指導のもとに実施するもの。

※2：1952年に始まった読売教育賞は、小・中・高、幼稚園、保育所、教育委員会、PTAなどを対象に、意欲的な研究や創意あふれる指導を行い、すぐれた業績をあげている教育者や教育団体を顕彰しています。「国語教育部門」「算数・数学教育部門」「外国語・異文化理解部門」「地域社会教育活動部門」などがある。

### 対話鑑賞の体験会を開催！ 対話鑑賞で楽しむ「根本幽峨」

時間 | 午後1時15分 - 1時45分  
定員 | 当日先着順20名程度  
その他 | 参加希望者の方は、企画展の入場券をお買い求めのうえ、開始5分前までに講堂にお越しください。

### 講演+パネルディスカッション で「朝鑑賞」を深掘り！

時間 | 午後2時00分 - 4時00分  
定員 | 250名  
内容 | 基調講演「なぜ朝鑑賞で学力が上がるの？—AI時代の学びの基礎を考える」+ パネルディスカッション + 質疑応答

令和7年3月30日に開館する県立美術館には、児童・生徒をはじめすべての人たちの「アートを通じた学び」を支援する研究室「アート・ラーニング・ラボ(A.L.L.)」を設置し、多様なプログラムを提案することとしています。学校の先生がファシリテーターとなり対話鑑賞を行う「朝鑑賞」もその一つです。今回のシンポジウムでは、武蔵野美術大学教職課程研究室の三澤一実氏の基調講演、パネラーによるディスカッションによって、「朝鑑賞」が学校に何をもちたらし、生徒や教師にどのような変化を生むのかについて、理論と実践の両面から迫ります。

### 講師 武蔵野美術大学 教授 三澤 一実 (みさわ・かずみ)

東京藝術大学大学院修士課程修了。埼玉県公立中学校教諭、埼玉県立近代美術館主査、文教大学教育学部准教授を経て2008年より武蔵野美術大学教授。旅するムサビ主宰(グッドデザイン賞2017受賞)、「小学校学習指導要領解説 図画工作編」作成協力者(2008年)、「中学校学習指導要領解説 美術編」作成協力者(2017年)。研究領域：美術教育、鑑賞教育。



### パネラー 所沢市立安松中学校 教諭 沼田 芳行 (ぬまた・よしゆき)

1986年、埼玉県所沢市立向陽中学校で教員生活をスタート。以来、小学校3校、中学校8校にて教壇に立つ。2015年より三ヶ島中学校校長を5年間、2020年4月より向陽中学校校長。誰もが安心して過ごせる学校を掲げ、生徒が主役、生徒とつくる学校をチームで営んでいる。校長として、「朝鑑賞」を軸とする学校アートプロジェクトを仕掛け、新聞社、出版社の教育賞で優秀賞、最優秀賞を受賞。所沢市中学校長会会長、彩の国共育研究サークル学びの杜共同代表等を務める。



パネラー 鳥取県教育委員会事務局 小中学校課指導担当 係長 角田 亘 (つのだ・わたる)

パネラー 琴浦町立浦安小学校 校長 齋尾 二美世 (さいお・ふみよ)

進行 鳥取県教育委員会事務局 美術館整備局美術館整備課 専門員兼学芸員 (鳥取県立博物館美術振興課兼務) 佐藤 真菜 (さとう・まな)



ZOOMの配信をご希望の方は、こちらからお申込みください。